



生演奏で交通安全
徳島県警音楽隊が音楽会

徳島県警音楽隊による「親子で楽しむ音楽会」が、11月11日、池田総合体育館で開催されました。

「アンパンマン」や「エビカニクス」など、小さな子どもたちに人気の楽曲が20名ほどの音楽隊により演奏され、なかなか聴くことの少ない生演奏に、子どもたちは手をたたいたり踊り出したりして笑顔で楽しんでいました。

音楽隊の皆さんは、演奏の合間にダンスや劇などを取り入れ、交通事故に注意したりシートベルト全席着用などを呼びかけました。



ランニングで火災予防呼びかけ
秋の全国火災予防運動

11月9日から15日に実施された秋の全国火災予防運動期間に合わせ、池田消防署の隊員が池田町の旧町内をランニングし広報活動をしました。

市民の皆さんに火災予防を呼びかける消防車の先導で、「火の用心」と書かれたのぼりを筆頭に、6名の隊員が体力錬成訓練を兼ねて駆け抜けました。

広報および訓練に参加した消防隊員らは、「これから空気が乾燥してきて火災が多くなる。市民の皆さん一人ひとりに注意していただくよう呼びかけたい」と話しました。



歴史的景観保全のために
全国歴史的景観都市協議会総会開催

10月27日、28日に第49回全国歴史的景観都市協議会総会が行われました。3年ぶりに開催となった今大会には約100名が参加し「やましろ戦国国ごかいめぐりの会」の橋本会長より、大歩危小歩危等の文化財の活用について発表されました。また、大歩危小歩危等の現地視察がおこなわれ、参加者は三好市の歴史的風致を堪能していました。

この協議会は49地区で構成されており、これからも伝統的な景観の保全を図っている地区の交流を深め、歴史的風致を維持する活動を行っていきます。



三好長慶 生誕 500年 武者行列でお祝い
三好長慶武者行列まつり

11月6日、爽やかな秋晴れの中、三野グラウンドで3年ぶりに三好長慶武者行列まつりが行われました。地元市民や県内外の長慶ゆかりの団体が参加し、約170名の参加者が列を成しました。甲冑や陣羽織を身に着けた参加者は出陣式で勝ちどきを上げると、三野グラウンドから三好長慶の生誕碑までを練り歩きました。その他、会場では三野中学校のブラスバンド演奏や備州岡山城鉄砲隊による火縄銃の空砲演武など多彩な催しがあり、訪れた多くの見物客を楽しませました。



おもしろいことや耳より情報など、身近なまちのニュースがありましたらぜひお教えください。
秘書人事課 ☎7217646



誰もが楽しめる ボッチャで交流
ボッチャ交流大会 開催

11月6日に、公益財団法人徳島県スポーツ協会徳島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会と阿波池田ロータリークラブが共催し、三好市池田総合体育館でボッチャ交流大会が開催されました。当日は、県内16チームが参加しボッチャを楽しみました。

決勝トーナメントではレベルの高い試合展開が続き、美馬市手をつなぐ育成会Aチームが優勝しました。ボッチャを通して年齢や性別、障がいの有無に関わらず誰もが同じ目線で楽しむことができ、参加者の交流が図られました。



紅葉の中 厳然と練り供養
箸蔵寺 秋の大祭

11月12日、池田町州津の箸蔵寺で秋の大祭が行われました。

鮮やかな法衣をまとった約20人の僧侶らが列を成し、法螺貝の音色に合わせて護摩殿から本殿まで278段の石段を登り、練り供養を行いました。本殿では勇壮な「大般若転読法要」が行われ、その後来年開創する「四国阿波八供養菩薩霊場」の八供養菩薩御本尊の開眼法要が行われました。

感染防止のために例年行われている福餅投げは中止となりましたが、多くの人が参拝に訪れました。



大歩危峡でレスキュー訓練
消防学校がロープレスキュー訓練

11月15日に徳島県消防学校の救助科25名が山城町の大河持河川敷にてロープレスキューの訓練を行いました。

崖の下に負傷者がいる、という想定で訓練が行われ、学生たちは講師の指示に従いながら車にロープを固定すると、切り立った大歩危峡を下へ降り、救助活動を行いました。

学生たちは県内の13消防署から集まっており、修学期間終了後は所属消防署へ帰ります。現場で、より迅速かつ正確な判断ができるように学ぶ彼らの眼差しには力強い光が宿っていました。



3年ぶりにあの狸たちが帰ってきた
第6回やましろ狸まつり

山城町のJR阿波川口駅周辺を中心に、11月19日、やましろ狸まつりが3年ぶりに開催されました。「おひさしぶりのためきないちにち」と銘打ち、ラーメンやパンなどの軽食や手作り雑貨、地元の特産品などが並ぶタヌキマルシェで賑わうなか、パレードが行われました。

マルシェ会場では、同時に謎解きラリーも開催され、狸伝説にまつわるクイズで記念シートと交換されるなど工夫がいっぱい。狸メイクを施した子どもたちや親子連れなどの観光客で賑わいました。



実際に体験 パラスポーツ
池田中学校で体験学習

10月18日、池田中学校1年生85名がパラリンピック種目の車イスバスケットボールとブラインドサッカーを体験しました。三好市教育委員会の職員が講師となり、パラスポーツの普及や福祉、人権授業の一環として実施しました。

車椅子バスケットボールでは普段体験することのない、競技用車イスの操作に苦戦しながらも、パスがつながりシュートも決まっていた。ブラインドサッカーでは音のなるサッカーボールとアイマスクを使用し、音を頼りにボールを止めたり、シュートの体験を行いました。